

2025年度 業績優秀者返還免除申請書

(様式1 - A表) 提出日を入力してください

西暦 2026年 ○月 ○日

独立行政法人日本学生支援機構理事長殿

私は以下について承知したうえで、特に優れた業績による返還免除を申請します。なお、本申請書記載内容に相違はありません。

- ・免除認定を受けた場合、認定後に日本学生支援機構が行う特別返還免除に同意します。
・(2023年度以降に博士(後期)課程及び博士医・歯・薬・獣医学の課程に在籍し、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「新創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」又は「国際機関共同研究プログラム」又は「国際機関共同研究プログラム」の支援を受けた場合は、免除が取り消されることを承知しています。

提出前に印刷し、枠からはみ出しや文字の欠落などがないか十分に確認してください

フリガナ 大東 太郎
氏名 大東 太郎

大学院名: 大東文化大学 大学院
課程: 修士(博士前期)課程
研究科名・専攻名: ○○学研究科 ○○学専攻
学籍番号: 242○○○○○
奨学生番号: 62406999999 生年月日: 西暦 2001年 4月 5日

上記で選択した課程において、内定者として認定されている。 ※該当する場合のみ、□を■にしてください。

大学院における研究課題等

概要欄: 1000文字の記入欄

業績の種類
・論文名や学術雑誌名等は、添付書類の記載と一致するようにしてください。
・資料番号は業績ごとにカタカナで五十音順とし、業績を証明する資料に同じカタカナを付記してください。(メール提出=データのタイトル、郵送提出=資料右上に鉛筆で記入)

空欄のままにしてください

頁数が3頁

Table with 4 columns: 業績の種類, 資料番号, 機構に提出, and detailed description of achievements like 学位論文, 研究論文, 学会での発表, 日本学術振興会の特別研究員に採用.

欄内に収まりきらない時は、行を挿入しても構いませんが、代わりに、業績がない項目のフォントサイズを小さくしたり、行の高さを詰めたりして体裁を整えてください

※論文及び学会での発表により機構以外の給付奨学金や外部資金を獲得した場合は、「研究論文」又は「学会での発表」の欄に記入し、「受賞・表彰」欄に○をつけください。

必ず右上に「様式1-A裏」が来るように体裁を整えてください。

(様式1 - A裏)

業績の種類		資料番号	機構に提出
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果		
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果		
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)		
5	(専攻分野に関連した)発明		
6	(専攻分野に関連した)授業科目の成績	ク	
7	(専攻分野に関連した)研究又は教育に係る補助業務の実績	ケ	
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	コ	
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績	サ	
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	シ	